

地域計画

策定年月日	令和7年3月12日
更新年月日	令和8年3月 日 (第1回)
目標年度	令和16年度
市町村名 (市町村コード)	三春町 07521
地域名 (地域内農業集落名)	沼沢 (沼沢)

注:「地域名」欄には、協議の場が設けられた区域を記載し、農林業センサスの農業集落名を記載してください。

1 地域における農業の将来の在り方

(1) 地域計画の区域の状況

区域内の農用地等面積(農業上の利用が行われる農用地等の区域)	49.2 ha
① 農業振興地域のうち農用地区域内の農地面積	36.2 ha
② 田の面積	16.2 ha
③ 畑の面積(果樹、茶等を含む)	33.0 ha
④ 区域内において、規模縮小などの意向のある農地面積の合計	6.5 ha
⑤ 区域内において、今後農業を担う者が引き受ける意向のある農地面積の合計	-3.9 ha
(参考)区域内における〇才以上の農業者の農地面積の合計	23.5 ha
うち後継者不在の農業者の農地面積の合計	22.5 ha
(備考)現状の経営面積+受託面積=30.2ha、10年後の経営面積+受託面積=26.3ha	

注1:①については、農業振興地域担当部局と調整の上、記載してください。

2:②及び③については、農業委員会の農地台帳の面積(現況地目)に基づき記載してください。

3:④については、規模縮小又は離農の意向のある農地面積を記載してください。

4:⑤については、区域内に特定することができない場合には、引き受ける意向のあるすべての農地面積を記載の上、備考欄にその旨記載してください。

5:(参考)の区域内における〇才以上の農業者の農地面積等については、できる限り記載するように努めてください。

6:「区域内の農用地等面積」に遊休農地が含まれている場合には、備考欄にその面積を記載してください。

(2) 地域農業の現状及び課題

本地区は戸数32戸、現在、専業農家は1戸で他は兼業となっている。兼業農家はすべて60歳以上となっており、後継可能は14戸と予想される。米作りはかろうじて行われているが、畑作に関しては手が回らず耕作放棄地となっている土地が確実に増え、自宅消費のみの耕作がほとんどである。集落内で米作りを請け負っていた従事者が土地所有者に田を返納するという例も3件発生した。また、集落内の農業従事者7名で米作りグループを構成し、農業機械を共同購入したり依頼された米作り作業の一部を請け負ったりしている。小規模の米作りがほとんどであり、農業機械の購入・維持管理費などの経済的負担も大きな課題となっている。

(3) 地域における農業の将来の在り方(作物の生産や栽培方法については、必須記載事項)

- ・町産業課の支援の下、高齢化に伴う今後の集落内での農業の在り方についての共通理解の場の設定
- ・農業後継者の育成と集落内外からの請負情報の収集と請負体制の構築
- ・人手不足による耕作放棄地の利活用に関する情報発信と請負者との連携
- ・住みやすく心の拠り所となる地域環境づくりのための耕作放棄地の活用
- ・町産業課やJAなどによる農業に関する様々な情報提供や作物栽培等に関する研修機会の設定

2 農業の将来の在り方に向けた農用地の効率的かつ総合的な利用に関する目標

(1) 農用地の効率的かつ総合的な利用に関する方針			
持続可能な地域づくりの一環として農業をとらえ、以下の項目について総合的に検討し、地域が活性化され、住みやすく住み続けられる地域づくりを目指す。・持続可能となる地域の在り方についての共通理解 ・農業後継者の育成 ・営農に関する様々な情報の共有 ・住みやすい集落づくりと永住促進策の策定 ・関係機関からの請負者・請負業者情報の提供 ・高付加価値のある農作物情報の収集と特色ある地域づくり			
(2) 担い手(効率的かつ安定的な経営を営む者)に対する農用地の集積に関する目標			
現状の集積率	61.3	%	将来の目標とする集積率
			53.4 %
(3) 農用地の集団化(集約化)に関する目標			
・集落における農業継続の必要性に関する共通理解 ・農業・営農・栽培等に関する情報・技術の伝達・獲得 ・集団化に伴う不公平を生まない体制づくり ・集団化を中心となって推進する人材の育成			

3 農業者及び区域内の関係者が2の目標を達成するためとるべき必要な措置

(1)農用地の集積・集団化の取組 ・集団化推進事務担当者の育成 ・集団化に向けた制度設定と共通理解 ・集落内各営農者等の農地の現状把握と農地中間管理機構(農地バンク)への登録
(2)農地中間管理機構の活用方法 ・集落内営農者等による集団管理 ・集落内での対応不可の場合の集落がい営農従事者の情報把握と連携 ・集落外営農委託の際の制度設計と役割分担
(3)基盤整備事業への取組 ・基盤整備事業の概要と各種補助制度についての情報収集 ・基盤整備事業への参加希望の意思確認 ・具体的基盤整備案の協議・作成 ・中山間地域等直接支払制度、多面的機能支払交付金制度を今後も活用し、持続可能な地域づくりの一環として基盤整備事業のための活用を検討する。
(4)多様な経営体の確保・育成の取組 ・集落内外から経営者・営農事業体を募り、町産業課やJAと連携し持続可能な集落を目指す。
(5)農業協同組合等の農業支援サービス事業者等への農作業委託の取組 ・集落内米づくりグループの活用、必要に応じ、集落外営農事業体へ委託し、様々な営農支援策を活用しながら持続可能な集落づくりを目指す。

以下任意記載事項（地域の実情に応じて、必要な事項を選択し、取組内容を記載してください）

☒	①鳥獣被害防止対策	☒	②有機・減農薬・減肥料	☒	③スマート農業	☐	④畑地化・輸出等	☐	⑤果樹等
☐	⑥燃料・資源作物等	☒	⑦保全・管理等	☒	⑧農業用施設	☐	⑨耕畜連携等	☒	⑩その他

【選択した上記の取組内容】

- ① いのしし、ハクビシン、モグラ、カメムシなどの鳥獣被害、病害虫被害などへの対応策として、集落内の農地被害対策や集落間連携案の作成・実施
- ②・③ 農地の機械化、効率化のためのスマート農業に関する研修会等の実施と有機・減農薬等による付加価値のある営農の展開
- ⑦ 工作放棄地等の利活用策として、地域農作物の特産物化・特色化を図る。また、景観作物等の栽培による住みやすい心の拠り所となるような継続可能な集落づくりを目指す。**エリア内における農地の良好な保全と管理等には、日本型直接制度を活用する。**
- ⑧ 集団化・集約化のための用地確保策として、工作放棄地等を利活用
- ⑩ 集落内在住者または集落外からの移住を促進し、将来の地域づくりや農業を担う地域づくり・営農推進者を育成する。

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後 (目標年度:令和 年度)				
		経営作目等	経営面積	作業受託 面積	経営作目等	経営面積	作業受託 面積	目標地図 上の表示	備考
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
計	37経営体		30.2 ha	0 ha		26.3 ha	0 ha		

注1:「属性」欄には、認定農業は「認農」、認定新規就農者は「認就」、法人化を行うことが確実であると市町村が判断する集落営農は「集」、基本構想水準到達者は「到達」、農業協同組合は「農協」、農業支援サービス事業者(農協を除く)は「サ」、上記に該当しない農用地等を継続的に利用する者は「利用者」の属性を記載してください。

2:「経営面積」「作業受託面積」欄には、地域計画の対象地域内における農業を担う者の経営面積、作業受託面積を記載してください。

3: 農業を担う者に位置付ける場合は、できる限りその者から同意を得ていること。

4. 作業受託面積には、基幹3作業の実面積を記載してください。なお特定農作業受託面積は、作業受託面積に含めず、経営面積に含めてください。

5:備考欄には、農業を担う者として位置付けられた者に不測の事態に備えて、代わりに利用する者を記載するよう努めてください。

5 農業支援サービス事業者一覧(任意記載事項)

番号	事業体名 (氏名・名称)	作業内容	対象品目

6 目標地図(別添のとおり)

7 基盤法第22条の3(地域計画に係る提案の特例)を活用する場合には、以下を記載してください。

農用地所有者等数(人)		うち計画同意者数(人・%)	
-------------	--	---------------	--

注1:「農用地所有者等」欄には、区域内の農用地等の所有者、賃借人等の使用収益権者の数を記載してください。

注2:「うち計画同意者数」欄には、同意者数を記載してください。

注3:提案する地区の対象となる範囲を目標地図に明記してください。

(留意事項)

農業を担う者を位置付ける際、これらの者の氏名が含まれた地域計画について、法令に基づく手続として、本人の同意なく、関係者の意見聴取や、地域計画の案の縦覧、地域計画の公告を行うことができますが、個人情報保有するに当たっては、利用目的をできる限り特定し、本人から直接書面に記録された個人情報を取得するときは、あらかじめ、本人に対し、その利用目的を明示してください。

また、市町村の公報への掲載等とは別に、インターネットの利用により関係者以外の不特定多数に対して情報を提供する場合は、氏名を削除するなど配慮してください。

必要に応じて区域内の農用地の一覧を参考として添付してください。

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

	属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後 (目標年度:令和 16 年度)				
			経営作目等	経営面積	作業受託 面積	経営作目等	経営面積	作業受託 面積	目標地図上 の表示	備考
1	利用者	経営体A	露地野菜	1.93 ha	ha	露地野菜	1.93 ha	ha	利用者	
2	利用者	経営体B	露地野菜	1.64 ha	ha	露地野菜	1.64 ha	ha	利用者	
3	利用者	経営体C	露地野菜	0.34 ha	ha	露地野菜	0.34 ha	ha	利用者	
4	利用者	経営体D	露地野菜	0.26 ha	ha	露地野菜	0.26 ha	ha	利用者	
5	利用者	経営体E	醸造用ブドウ	0.38 ha	ha	醸造用ブドウ	0.38 ha	ha	利用者	
6	利用者	経営体F	露地野菜	0.54 ha	ha	露地野菜	0.54 ha	ha	利用者	
7	利用者	経営体G	水稲・露地野菜	1.19 ha	ha	水稲・露地野菜	1.19 ha	ha	利用者	
8	利用者	経営体H	水稲	0.18 ha	ha	水稲	0.18 ha	ha	利用者	
9	利用者	経営体I	水稲・露地野菜	1.26 ha	ha	水稲・露地野菜	1.25 ha	ha	利用者	
10	利用者	経営体J	水稲・露地野菜	1.78 ha	ha	水稲・露地野菜	1.58 ha	ha	利用者	
11	利用者	経営体K	水稲・露地野菜	1.25 ha	ha	水稲・露地野菜	1.10 ha	ha	利用者	
12	利用者	経営体L	水稲・露地野菜	0.38 ha	ha	水稲・露地野菜	0.14 ha	ha	利用者	
13	利用者	経営体M	水稲・露地野菜	0.79 ha	ha	水稲・露地野菜	0.75 ha	ha	利用者	
14	利用者	経営体N	水稲	0.08 ha	ha	水稲	0.55 ha	ha	利用者	
15	利用者	経営体O	水稲・露地野菜	0.24 ha	ha	水稲・露地野菜	0.24 ha	ha	利用者	
16	利用者	経営体P	水稲	0.62 ha	ha	水稲	0.28 ha	ha	利用者	
17	利用者	経営体Q	水稲	0.69 ha	ha	水稲	0.69 ha	ha	利用者	
18	利用者	経営体R	水稲・露地野菜	1.34 ha	ha	水稲・露地野菜	0.79 ha	ha	利用者	
19	利用者	経営体S	水稲・露地野菜	2.21 ha	ha	水稲・露地野菜	0.74 ha	ha	利用者	
20	利用者	経営体T	水稲・露地野菜	1.23 ha	ha	水稲・露地野菜	0.99 ha	ha	利用者	
21	利用者	経営体U	水稲	1.00 ha	ha	水稲	0.10 ha	ha	利用者	
22	利用者	経営体V	水稲	0.70 ha	ha	水稲	0.70 ha	ha	利用者	
23	利用者	経営体W	水稲・露地野菜	0.77 ha	ha	水稲・露地野菜	0.77 ha	ha	利用者	
24	利用者	経営体X	水稲・露地野菜	0.44 ha	ha	水稲・露地野菜	0.44 ha	ha	利用者	
25	利用者	経営体Y	水稲・露地野菜	0.32 ha	ha	水稲・露地野菜	0.32 ha	ha	利用者	
26	利用者	経営体Z	水稲・露地野菜	1.17 ha	ha	水稲・露地野菜	1.12 ha	ha	利用者	
27	利用者	経営体AA	水稲	0.07 ha	ha	水稲	0.07 ha	ha	利用者	
28	利用者	経営体AB	水稲	0.07 ha	ha	水稲	0.07 ha	ha	利用者	
29	利用者	経営体AC	露地野菜	0.35 ha	ha	露地野菜	0.31 ha	ha	利用者	
30	利用者	経営体AD	水稲・露地野菜	1.05 ha	ha	水稲・露地野菜	0.99 ha	ha	利用者	
31	利用者	経営体AE	水稲・露地野菜	1.19 ha	ha	水稲・露地野菜	1.13 ha	ha	利用者	
32	利用者	経営体AF	水稲	0.53 ha	ha	水稲	0.53 ha	ha	利用者	
33	利用者	経営体AG	水稲	0.66 ha	ha	水稲	0.60 ha	ha	利用者	
34	利用者	経営体AH	水稲・露地野菜	0.81 ha	ha	水稲・露地野菜	0.81 ha	ha	利用者	
35	利用者	経営体AI	水稲	0.83 ha	ha	水稲	0.83 ha	ha	利用者	
36	利用者	経営体AJ	水稲	1.60 ha	ha	水稲	1.60 ha	ha	利用者	
37	利用者	経営体AK	水稲	0.32 ha	ha	水稲	0.32 ha	ha	利用者	